

# 家畜感染制御ネットワーク JLICセミナー第3弾



## 食中毒をいかに防ぐか？

## ～フードチェーンから見た食中毒菌の現状と対策～

食品は私たちが健康で生活するために無くてはならないものです。中でもタンパク源としての畜産食品は特に重要なものとなっています。ところが、食品を原因とする食中毒は減少傾向にあるものの、厚生労働省が発表した2021年度の食中毒発生状況を見ると、食中毒事件数は717件で患者数は11,080人と報告され、亡くなった方も2人おり、今なお私たちの健康に対する重要な危害要因となっています。その内、細菌性食中毒は230件(32.1%)で5,638人(50.9%)と非常に多いものでした。細菌性食中毒の原因菌の中心は事件数でカンピロバクターであり、患者数では病原大腸菌とウエルシュ菌でした。原因菌のほとんどは、家畜に対して病原性を発揮することがなく、そのことが農場での食中毒菌の制御を難しくしています。食中毒を防ぐためには、消費段階での取り組みだけでは不十分であり、生産から消費までのフードチェーン全体での取り組み、すなわちフードチェーン・アプローチの重要性が指摘されています。しかし、フードチェーン全体における食中毒菌の現状と対策についての情報は、生産農家や関連する獣医師、さらには消費者へ十分に理解されていないように感じます。そこで今回のセミナーでは、食品に係わるステークホルダーにとって関心の高いと思われるフードチェーンから見た食中毒菌の現状と対策について考えてみたいと思います。

日時

2023年 **5月27日(土)**

13:00～16:15 (受付開始12:00～)

会場

弥生講堂 一条ホール

〒113-8657 東京都文京区弥生1丁目1-1

お申込

- ▶ WEB参加の場合 (定員:先着500名)  
下記URLまたは二次元コードよりお申込ください。

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_IB\\_xBkWQsqW66SJiIMML0Q](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_IB_xBkWQsqW66SJiIMML0Q)



お申込み用

- ▶ 現地参加の場合 (定員:先着100名) 下記宛先まで宜しくお申し込み申し上げます。お申込締切 5月21日(日)まで

FAX : 011-200-6301 または Mail : [jlic.network@miyartisan.com](mailto:jlic.network@miyartisan.com)



|        |  |     |  |
|--------|--|-----|--|
| ご所属    |  | 名前  |  |
| E-Mail |  | TEL |  |

※本セミナーは定員制の為、先着順となります。定員を超えた場合はご了承のほど宜しくお願い申し上げます。

※ご登録いただいた個人情報は弊社にて厳重に管理し講演会のご案内等の情報提供以外の目的では使用致しません。

お問合せ

参加登録に関するお問い合わせは株式会社フェム様へ

Mail : [online.info@fem-produce.co.jp](mailto:online.info@fem-produce.co.jp) TEL : 070-3668-7101

セミナーに関するお問い合わせはJLIC事務局もしくは

ミヤリサン製薬株式会社担当者までお願い申し上げます。

JLIC事務局 担当: 高須 正洋 Mail : [jlic.network@miyartisan.com](mailto:jlic.network@miyartisan.com)

TEL : 080-6819-0611 HP : <https://jlic-net.com/>



JLICホームページ

**Miyartisan**

# セミナープログラム

2023年

5月27日(土)

開会挨拶 ▶ 13:00～13:15

会長 田村 豊 先生 酪農学園大学名誉教授

講演① ▶ 13:15～13:45

## 『農場および畜場における食中毒菌検出状況』

演者 佐々木 貴正 先生 北海道大学国立機構 帯広畜産大学  
獣医学研究部門 基礎獣医学分野 教授

座長 岡村 雅史 先生 北海道大学国立機構 帯広畜産大学  
獣医学研究部門 基礎獣医学分野 応用獣医学系 教授

講演② ▶ 13:45～14:15

## 『牛農場におけるサルモネラ対策』

演者 矢田谷 健 先生 ジャパンカーフクリニック 院長

座長 一條 俊浩 先生 岩手大学 産業動物内科学研究室 教授

休憩 ▶ 14:15～14:25

講演③ ▶ 14:25～14:55

## 『ISO審査員から見たISO22000認証肉用牛農場における食中毒菌（腸管出血性大腸菌、サルモネラ）対策の留意点』

演者 西貝 正彦 先生 有限会社那須ET研究所 所長

座長 伊藤 貢 先生 有限会社あかばね動物クリニック

講演④ ▶ 14:55～15:25

## 『小売段階での衛生管理の現状と課題』

演者 西岡 則幸 先生 日本生活協同組合連合会 品質保証本部 商品検査センター  
生化学検査グループ グループマネージャー

座長 鬼武 一夫 先生 日本生活協同組合連合会 品質保証本部 総合品質保証担当

休憩・会場セッティング ▶ 15:25～15:35

総合討論会 ▶ 15:35～16:05

司会進行 田村 豊 先生 酪農学園大学名誉教授

閉会挨拶 ▶ 16:05～16:10

消費者部門担当幹事 鬼武 一夫 先生 日本生活協同組合連合会 品質保証本部